

会 議 録

会 議 名	第 2 3 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 1 回		
事 務 局	公民館貫井北分館		
開 催 日 時	平成 2 7 年 6 月 2 日 (火)		
開 催 場 所	公民館貫井北分館 学習室D		
出 席 委 員	小川委員、宮崎委員、吉田委員、若井委員		
欠 席 委 員	師岡委員		
事 務 局 員	村山分館長、伊藤副分館長、野津、星		
傍聴の可否	可	傍聴者数	0 人
傍聴不可・一部 不可の場合は、 その理由			
会 議 次 第	1 報告事項 1) 公民館運営審議会の報告について 2) 成人学校 四季の花づくり 3) 成人学校 はじめてのジャズダンス 4) 市民講座 介護者サポーター講座 5) 成人学校 子育て支援 家事道に学ぶ 6) 若者コーナー きたまちスクール (若者コーナー: 若者コーナーの運用と活用、「こどもパートナー」の育成、青少年体験活動奨励制度の紹介と取得の援助指導)		

	7) 文化・芸術活動 陶芸入門教室 8) 若者コーナー 『働く』ってなんですか？若者にとっての働く意味（進路就活講座） 2 審議事項 1) 成人学校 健康づくり講座 2) 成人学校 地域研究 3) 市民講座 4) 成人学校 20 代・30 代向けの講座 3 その他 1) 小平市公運審視察研修について 日時：6 月 9 日（火）14 時～16 時 場所：公民館 貫井北分館 学習室 B
--	---

会議内容	1 報告事項 若井：公民館運営審議会について報告をお願いします。 村山：「2015 青少年のための科学の祭典」の開催は、10 月 4 日（日）を予定しています。小金井市公民館運営審議会から、昨年と同様に「昔遊びの科学」を出展する予定です。貫井北分館の講座について、ご紹介させていただきました。5 月に実施された小金井市貫井北センター事業運営委託評価の結果は、全ての評価項目について、A 評価をいただきました。評価者は、公民館運営審議会委員と公民館本館職員です。 若井：成人学校「四季の花づくり」について報告をお願いします。 星：6 月 22 日野外研修で寄せ植えを行いました。この講座については、環境政策課に随時報告しています。 若井：成人学校「はじめてのジャズダンス」について報告をお願いします。 野津：応募状況は 22 名、10 代～70 代の幅広い年齢層からお申込みされています。 若井：市民講座「介護者サポーター講座」について報告をお願いします。 野津：応募状況は 13 名、男性 3 名、女性 10 名です。サポーターの方、企画実行委員の方々も参加していただくので、講座の参加者は 19 名を予定しています。共催者のアップツリーからは、スタッフとして 3 名が参加します。講座に必要なコーヒーマーカーを購入しました。10 名分ほど準備できる大きさです。他の講座でも必要に応じて活用して下さい。ただし、ゴミが発生する紙コップは、あまり使用しないよう
-------------	--

にお願いします。

若井：成人学校「子育て支援 家事道に学ぶ」について報告をお願いします。

星：募集が始まりました。チラシは各公民館に配布済みです。

宮崎：電話での申込みは、なぜ受付しないのですか。

星：電話は1回線しかないため、つながりにくいとクレームになるからです。

野津：応募が多くなりそうな場合は、往復はがきでの申込みにする場合が多いです。

村山：陶芸入門教室は、往復はがきでの申込みにしました。

若井：若者コーナー「きたまちスクール」について報告をお願いします。

伊藤：学ぶだけでなく、学んだことを実践する場として考えています。

小川：学校教育への上限、学校教育との棲み分けは、どうしますか。

伊藤：学校や学年を越えて、学び合い、将来的に地域に還元することを目指しています。その点が、学校教育と異なる点です。

若井：文化・芸術活動「陶芸入門教室」について報告をお願いします。

村山：今年度は、陶芸家の東田先生と話し合って、若者を対象とした陶芸入門教室を開催します。若者を対象とした講座共通の課題ですが、非常に厳しい応募状況が予想されます。PR活動の、ご協力をお願いします。

若井：若者コーナー「『働く』って何ですか？若者にとっての働く意味」について報告をお願いします。

伊藤：チラシを作成し、HP やツイッターでの募集も始めます。若者を対象とした講座が 4 本続くので、学校に出向いて広報活動します。若者にとっての、居場所作りが大切です。

若井：作家・村上龍の「13 歳のハローワーク」などで、アピールできないか。

伊藤：今回は、職業の紹介ではなく、働きたいけど、どうすれば一歩が踏み出せるかなど、個人の問題としてでなく社会の問題として、お話しいたきます。

2. 審議事項

若井：成人学校「健康づくり講座」についての審議をお願いします。

野津：公民館に相応しい講座として、スポーツ吹矢を考えています。東分館へ見学に行ったり、教室で立ち上がったサークルや協会に相談したりしています。危険はないので、北町ホールではなく、学習室での開催を考えています。

若井：大会に参加しても面白いのではないのでしょうか。

若井：成人学校「地域研究」についての審議をお願いします。

野津：古文書を考えています。文化財センターには、資料があります。以前、東分館で同様の講座を企画しています。

若井：大学院生など、古文書について勉強しているのではないか。また、地域を貫井北から広げてよいのではないか。

野津：いただいたご意見を参考にして、もう少し内容や講師について考えてみたいと思います。

若井：「市民講座」についての審議をお願いします。

星：開催時期は、12月～2月を考えています。昨年度は「中国を知る」3回の開催でしたが、今年度は4回の開催を考えています。講師の手配には時間がかかりますが、テーマはまだ決まっていません。

若井：準備会を1～2回開催した方がいいのではないかな。

星：準備会だと、様々な意見が出過ぎるのでは。

小川：高齢者学級など、いろいろな内容を決める時、準備会は良いと思うが、今回は開かなくても良いのでは。

星：企画実行委員会会議の場での考えを主導で進めたいと考えています。昨年アンケートでは、ノーベル賞、憲法、外交などのテーマがあがりました。

若井：宇宙利用や宇宙開発も面白いのでは。

吉田：情報通信研究機構を施設見学したが、ここで研究されている内容について学んでみるのも面白いのではないかな。

星：それでは情報産業の発展として「第四次産業革命」を第一希望としたいと思います。

若井：ノーベル賞関係の技術について話せる講師は多いのではないかな。ノーベル賞を切り口にしてみては、いかがでしょうか。

宮崎：第二希望は、最近クローズアップされている「憲法」について取り上げると良いのではないかな。特に今年から来年にかけて注目されているテーマです。

若井：成人学校「20代・30代向けの講座」についての審議をお願いします。

村山：開催時期及びテーマについては未定です。昨年度の反省から、募集に関する広報活動について企画実行委員全員のご協力をいただきたいと考えておりますので、よろしくお願いします。

3. その他

若井：小平市公運審視察研修について、補足をお願いいたします。

村山：「市民が公民館事業に携わる公民館事業企画実行委員会の組織及び運営のあり方について」研修をされます。ご都合がよろしければ、ぜひ企画実行委員の方々もご参加をお願いいたします。

次回の企画実行委員会議は、7月7日（火）午前10時からの開催を予定しています。よろしくお願いいたします。